Toki

笑顔を紡ぐ結のまち　広報とき

2019
12.1
Vol.1707

主な内容

02　タウンミーティング開催報告
04　障害者週間
06　市美術展
07　年末の交通安全県民運動

11月16日(土)～24日(日)
もみじと100地蔵のライトアップ
(穴弘法)

～市長と共に考える～

土岐市タウンミーティング

開催報告

加藤淳司市長が市内各地区を訪問して皆さんと意見交換を行う「～市長と共に考える～土岐市タウンミーティング」が、9月24日(火)から10月25日(金)までの間に、計7回開催されました。

各回とも、はじめに市長から土岐市のまちづくりの中心施策について20分程度話があり、その後皆さんと市長の質疑応答による意見交換が70分程度行われました。土岐市のよりよい将来に向かって、市民と市長が真剣に意見交換をしました。主な質問や意見と市長の回答の要旨は、以下のとおりです。市長の話の際に配布された資料と意見交換の内容の詳細は、ホームページをご覧ください。

問　秘書広報課（内線613）

詳しくはホームページにて

土岐市タウンミーティング　検索

土岐・瑞浪市での医療提供体制

市民　病院が合併して一つになると、病院がすごく遠くになるのではないかと心配している。

市長　病院の位置は、当分は現在の位置である。二次医療の体制を確保するため、指定管理制度の導入を決めた。土岐・瑞浪市での一院化は、病院の位置も含め現在協議中である。

市民　市からの繰り入れのうちのどれだけかは国からの補助があると聞いている。指定管理にすることで補助の減額はないのか。

市長　公立病院であることで、国から地方交付税をいただいている。指定管理になっても公立病院に変わりはない。

市民　指定管理制度導入後は、職員の処遇はどうなるのか。

市長　応募認定退職や市職員としての任用替えを検討しており、現在職員と協議している。

防災

市民　大雨のときは雨戸を閉めているので、防災無線は聞き取りにくい。受信機を幅広く市民に貸与してはどうか。

市長　各戸に受信機設置は一長一短がある。メール配信を行っており、皆さんの側からも情報を取りにいく努力をお願いしたい。地域コミュニティの力も必要である。

市民　ハザードマップを活用して、危険性の高い地区で出前講座を開催したらどうか。

市長　現在開催されている災害図上訓練などに、広く参加してもらえるよう、出前講座の実施などこちらからも広く呼びかける。

市民　災害時の避難訓練こそ、町内でやってみることが大切だと考える。

市長　避難訓練は町内で行うのが大切である。一人一人の避難について、地域でも考えて欲しい。

駅前広場の整備

市民　バスやタクシーのスペースが優先され、自家用車での送迎が困難になった。

市長　運転免許証の返納により、公共交通の充実が必要となる。駅前広場の中にも送迎者用駐車場を15台分確保している。皆さんの安全面にも配慮した設計をした。秩序を保ち、利用していただきたい。

市民　駅前の県道交差点に信号機を設置する予定はあるのか。駅前が整備されれば、次は駅裏と思うが、現在の計画はどのようか。

市長　信号機を設置する予定。駅裏整備の計画は現時点では無いが、今後、有効活用を図るためにも検討していきたい。

市民　駅前広場にオブジェなどで美濃焼のPRをしないのか。

市長　車止めポールに美濃焼の陶板を埋め込んで、PRしている。

人口減少に対応するまちづくり

市民　市有地を民間に払い下げ、民間で宅地造成したら名古屋圏のサラリーマンが住み、人口が増加するのではないか。

市長　他の自治体と人口を取り合うより、人口が減っても活力ある地域となるようみんなで考えたい。

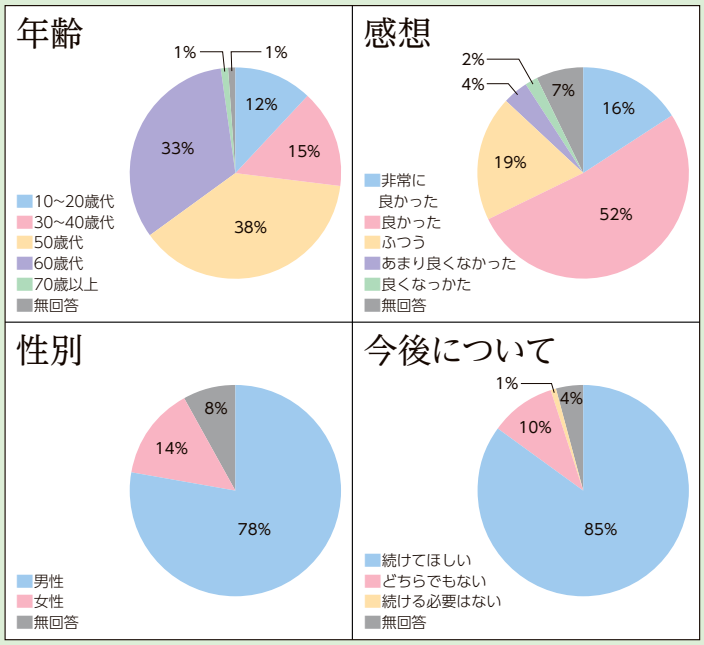
市民　子どもたちが、大学進学などを機に遠方に行き、帰ってこない。

市長　土岐市での働く場の確保も大切だが、名古屋に近いという特性を生かした施策も検討したい。

市民　一度市外に出ていった子どもたちが、将来土岐市に戻ってくれるよう魅力のある土岐市にして欲しい。

市長　地域に愛着と誇りを持つという文化感を醸成することが大切であると考える。

アンケート結果



アンケートでの自由記述の一部

▽地域としてもまちづくりについて老若男女で話し合う必要を感じた。

▽多様な市民の意見を最初に聞いてください。より良い結果を得るために。

▽市長自らプロジェクター使用の上で説明いただいたことがよかった。市長一年目であるが取り組む姿勢が感じられた。

▽参加することで自分では考えつかなかった問題点が分かり、自分のためになりました。

▽質問時間が長い人がいるので、多くの人が質問できるように仕切ってもらいたいと思います。

▽市長の考えに同感のことが多かった。土岐市は行政・住民が一緒につくるもの。私たちがもっと積極的に参加することも大切である。それが若者のUターンにもつながります。

多くのご意見、ご提案ありがとうございました。

タウンミーティングに多数のご参加をいただきありがとうございました。また、多くのご意見、ご提案をいただきましたこと重ねてお礼申し上げます。いただきましたご意見などをこれからの市政運営に反映し、皆さんと共に「土岐市の未来像」を描いて行きたいと考えております。

さて、今回のアンケートの結果にもありますように、タウンミーティングを続けてほしいと回答された方が85％もいらっしゃいます。今後の市民の意見交換の機会につきましては、タウンミーティングを含め、少人数の団体やグループの会合などの場にお邪魔して意見交換を行うなど、いろいろな機会を検討したいと考えておりますので、そういった場で、ご意見、ご提案をいただきますようお願いいたします。

市長　加藤　淳司

障がいがあってもなくても 暮らしやすいまちづくりを目指して

12月3日から9日は障害者週間です

市の新たな取り組み

これまでの身体・知的・精神障がいに加えて、難病、発達障がいおよび強度行動障がいなどの新たな障がいが出てきています。こうした障がい者のニーズが多様化している現状を踏まえて、市では、平成31年4月に他の東濃4市と共同で東濃基幹相談支援センターを設置しました。

基幹相談支援センターの役割

相談業務

これまでの個々の事業所ごとの相談支援では対応困難となってきている事例について、総合的・専門的に対応するワンストップ相談窓口になっています。障がい種別や年齢に関わらず、あらゆる障がい児者などからの相談に、関係機関と連携しながら、切れ目のない支援を提供しています。

地域生活支援拠点の整備

これからの障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えて、東濃地域における居住支援のための機能強化を図っています。障がい者が安心して地域で生活できるよう環境を整えるものです。

東濃基幹相談支援センターが中心となって整備を進めており、令和3年度からの開始を目標としています。

総合支援協議会への参加

障がい児者の総合支援のため、関係機関が対応策を検討する場として総合支援協議会を設置しています。東濃基幹相談支援センターは、この協議会の事務局を務めており、関係機関との調整を図りながら地域の課題解決に努めています。また、平成30年度には、分野別・課題別に議論が深められるよう、協議会に専門部会（子ども部会・就労支援部会）を立ち上げ、この専門部会においても中心的な役割を果たしています。

市内の基幹相談支援センター窓口

●県立はなの木苑指定相談支援事業所
土岐市土岐津町土岐口
☎㊿4230

●ホーリークロスセンター
土岐市泉岩畑町3－2
☎㊿0602

「皆」を「皆」で支える

県障がい者相談支援圏域サポーター
東濃基幹相談支援センター　代表

藤木　誠さん

―土岐市を含めた東濃圏域の現状について―

東濃圏域全体の支援のネットワーク作りが進んでいる一方で、課題と感じているのは、障がい者と社会との間にある隔たりです。皆さんと一緒に、障がいがあってもなくても暮らしやすいまちを考えて作っていきたいですね。地域で暮らす障がい者を支援する温かい気持ちは感じられるので、それを広げていくことが大事だと思います。

―東濃圏域サポーターとして目指しているものは―

これまでの福祉とは、専門性に特化しすぎて、協力体制がなかなか進んできませんでした。これでは少子高齢化が進む社会の中で、今後の課題に対応できなくなります。これからは、各々が強みを出し合い、持ち寄って、皆で地域全体を支えていくことが必要になります。

「個」が「個」を支えるのではなく、「皆」で「皆」を支える形を作っていかなくてはいけない。これが今、明確に圏域サポーターとして求められていることだと思います。

―基幹相談支援センターの役割は―

1つは、基幹相談支援センターのネットワークを活用して相談支援の「質」を上げること。もう1つは、負荷のかかる相談支援員の孤立を防ぐことです。基幹相談支援センターで相談支援員同士のネットワークを作り、誰かとつながりを持てる体制を作っておくことは、すごく大事なことですね。障がい者を支えるのは相談支援員1人だけでなく、本来は社会全体であるべきです。「点」ではなく「面」で支えることが、すごく大事だと思います。

―行政に求めるものは―

仲間としてやっていきたいです。元気な人だけでなく病気や障がいがある人にとっても暮らしやすいまちになるように。そのために皆で「力と知恵、集めようよ」っていう感覚を共有することが重要だと思います。「お互いが少しずつ手を伸ばして一緒にやりましょう」という気持ちを広げることが、地域共生社会の肝だと思います。

―最後に―

皆が、ほんの少しずつ気遣いをすることで優しくなると、社会って随分よくなると思います。「こうすればちょっとよくなるかもしれない」といった少しずつの「かもしれない」を集めることで、優しいまちになれたら、いろいろなことがそこから始まると思いますね。そうした福祉の「文化づくり」を、一歩一歩すすめていかないといけないと思っています。障がい者にとっても暮らしやすいまちの実現に向けて、これからもいろいろな働きかけをしていきたいですね。

ボランティアセンターの紹介（心のふれあうまちづくりをめざして）

ボランティアセンターとは、市内でのボランティアをしたい人と、お願いしたい人をつなぐ場所です。

同センターでは、ボランティアを募集しています。ボランティア活動に参加してみませんか。点字、ガイドヘルプなどのボランティア養成講座も開催しています。興味のある方は、気軽に問合せください。

あなたの優しさ　ちょっとした時間　求めている人がいます！

問　土岐市社会福祉協議会ボランティアセンター（☎㊿6661）

第62回 土岐市美術展

11月14日(木)～17日(日)にセラトピア土岐で開催され、特別出品55点を含む８部門314点が展示されました。各部門の市展賞（写真掲載）に輝いた作品と入賞者を紹介します。〈敬称略〉

問 市文化振興事業団（☎㊺5711）

日本画の部
「待つ(文楽)」
東　徳恵（中津川市）

写真の部
「レディースバトル」
山田　徹（瀬戸市）

商業美術の部
「MICHINOSEIBUTSU」
髙木彰汰（多治見市）

洋画の部
「視線の先には・・・」
各務みちこ（駄知町）

陶芸の部
「太陽フレアー」
水野東三（瑞浪市）

書道の部
「柳橋晩眺」
小栗重子（下石町）

硬筆書道の部　「白居易詩」　根﨑幸子（泉町）

市展賞のほか　部門別入賞者〈敬称略〉

	日本画の部	洋画の部	陶芸の部	書道の部
市長賞	林　伸子	佳山　静子	江口　孝次	安藤津芭恵
議長賞	川井　庸弘	水野　克紀	安藤　寛樹	林　園子
教育長賞	天野　光明	安藤　武	大坪　規嗣	小木曽瑞枝

	硬筆書道の部	写真の部	商業美術の部	手工芸の部
市長賞	杉浦久美子	安藤　年孝	中垣明香里	水野　幹子
議長賞	西脇　聖園	井澤　烈	今西　萌	原田さつき
教育長賞	福岡　泰子	横山　敦三	東山　孝義	大澤　春雄

子文賞
長年にわたり市美術展にすぐれた作品を出品された方に贈られる賞
▷小林弘枝(書道の部)　▷安藤確代(手工芸の部)

許証
市展賞を３回受賞し、永久無鑑査となった方に贈られる
▷髙橋　進(洋画の部)　▷酒井智子(硬筆書道の部)

注目情報

12月11日(水)～20日(金)　年末の交通安全県民運動　「無事故で年末　笑顔で年始」

運動の重点

▷横断歩道における歩行者優先の徹底

横断歩道横断中の交通事故死者が約２倍に増加しています。

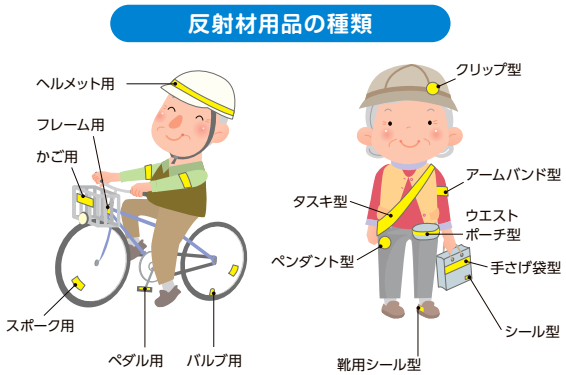
横断歩道を横断しようとしている歩行者や横断中の歩行者がいる場合は、その横断歩道の手前で一時停止して歩行者の横断を妨げてはいけません。歩行者も道路を横断するときは、付近の横断歩道などを利用し、横断中でも必ず安全確認をしましょう。

▷全ての座席のシートベルトとチャイルドシート着用の徹底

後部座席を含め全席でシートベルトの着用が法律で義務付けられています。９月末までの死亡事故におけるシートベルトの非着用率は３割強で、非着用者の６割は着用していれば命を落とすことはなかったと思われます。

▷夕暮れ時と夜間における交通事故防止

12月は１年のうちで人身事故が最も多い月です。歩行者は明るい色の服装を心掛け、反射材を身に着けましょう。自転車利用者は、反射材を身に着け、事故に備えて保険に加入しましょう。自動車運転者はハイビームを心掛けましょう。



▷飲酒運転の根絶

飲んだら運転しない
運転手には飲ませない
飲んだ人には運転させない

▽自転車の飲酒運転も違反です！

問　生活環境課（内線172）

放火防止の対策をしましょう

放火や放火の疑いは、全国の火災原因のトップを占めています。

放火火災防止の基本は、**「放火されない、放火させない、放火されても被害を大きくさせない」**ことです。次の点に注意し、放火されない環境をつくるよう心掛けましょう。

建　物

建物に放火されたケースを見ると、建物外周部、倉庫、車庫、共同住宅の階段室など侵入されやすい場所や人けのない暗がりにおける放火が目立ちます。

- 施錠管理を徹底し、外部からの侵入を防ぐ。
- 照明器具の設置などにより暗がりをなくす。
- 建物の周囲を整理整頓し、燃えやすいものを放置しないようにする。

車　両

路上や屋外駐車場に駐車中の車両の荷台やボディカバーなどに放火されるケースがあります。

- 不用意に車を放置しない。
- ボディカバーをする際には防炎製品を使用する。
- 車両の施錠管理を徹底する。

その他

夜間に放置されたゴミや新聞･雑誌などに放火されるケースがあります。

- ゴミは指定された場所、日時以外は出さないようにする。
- ゴミ集積場所の環境づくりを地域ぐるみで実施する。

放火の危険から地域社会を守るためには、町内会、自主防災組織、事業所などが協力して、放火されない環境をつくることが大切です。また、地域の皆さんの防火意識を高めるためにも、日頃の防火・防災訓練に積極的に参加しましょう。

問　消防本部予防課（☎㊿3129）

年末・年始のごみ、し尿の収集

不燃ごみ・可燃ごみの収集

地　区	不燃ごみ	可燃ごみ
土岐津町	20日(金)	16日(月)・19日(木) 23日(月)・26日(木) 28日(土)
肥田町	24日(火)	
泉町	27日(金)	
鶴里町 曽木町	16日(月)	17日(火)・20日(金) 24日(火)・27日(金) 29日(日)
駄知町	19日(木)	
下石町	23日(月)	
妻木町	26日(木)	

ごみの直接搬入

搬 入 日	受付時間
16日(月)～20日(金) 23日(月)～30日(月) ※21日(土)・22日(日)は休業	午前８時30分～正午 午後１時～４時 ※30日(月)は正午まで

※年末は受け付けが大変混雑し、待ち時間が長くなります。早めに搬入するようにしてください。
※混雑を避けるため、あらかじめ可燃・不燃・粗大・資源物に分別し、まとめて持ち込んでください。
※家庭ごみの処理手数料は50kgごとに200円です。

環境センターの休業期間

12月31日(火)～令和２年１月５日(日)まで休業します。１月６日(月)からは通常業務となります。

問　環境センター（☎㊺3325）

資源物の収集

地　区	12月の収集日	１月の収集日
泉町	4日(水)	8日(水)
土岐津町・肥田町	11日(水)	15日(水)
鶴里町・曽木町・駄知町	18日(水)	22日(水)
下石町・妻木町	25日(水)	29日(水)

※詳しくは収集カレンダーをご覧ください。
収集カレンダーは、市ホームページ【トップページ＞くらしのガイド＞ごみ・リサイクル＞2019年度ごみ収集カレンダー】でもご覧になれます。

粗大ごみの申し込み

12月の粗大ごみ収集の申し込みは、**12月２日(月)～13日(金)**です。必ず電話で申し込みをして、指定日に資源収集の場所へ出してください。
※１枚500円の粗大ごみシールが必要です。

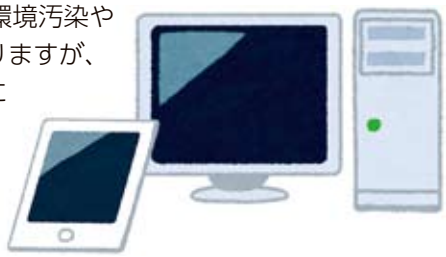
し尿の収集

年末は12月28日(土)まで、年始は１月６日(月)からです。年内の収集が必要な方は、**12月16日(月)**までに申し込みください。
17日(火)以降の申し込み分は、年明けの収集になりますので注意ください。
★し尿処理券を必ず用意してください。し尿処理券がないと収集できない場合があります。また、電話による申し込みは受け付けていませんので、注意ください。

問　衛生センター（☎㊺3429）

家電は不用品回収業者に出さないで！

違法な不用品回収業者に引き渡された廃家電が、国内外で不適正処理され環境汚染や不法投棄につながります。年末は大掃除などで多くの不用品を出す機会になりますが、中古品販売店に買い取ってもらう、買替販売店に引き取ってもらうなど適切にリユース、リサイクルするようにご協力をお願いします。



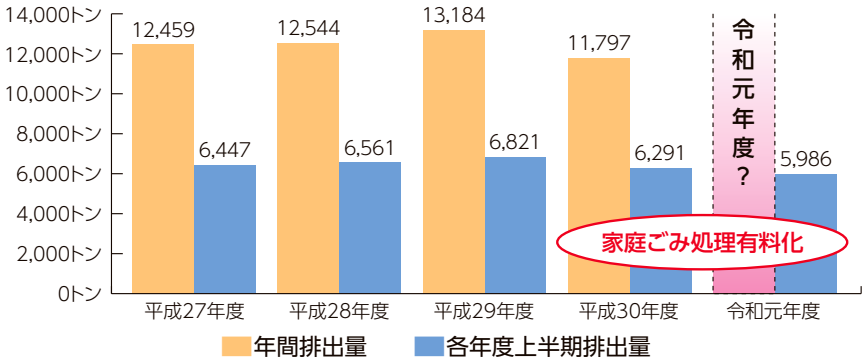
問　生活環境課（内線177）

注目情報

ごみの減量化にご協力を

平成30年４月からスタートした「家庭ごみ処理手数料」の有料化により「ごみの減量化」が図られました。有料化によるごみの減量効果は期待できますが、年数の経過とともに増加する場合もありますので、引き続き「ごみの減量化」に努めましょう。

年度別家庭ごみ排出量



家庭ごみ処理手数料の有料化を導入した平成30年度のごみの処理量（資源物を除く）は11,797トンで、平成27年度比較では約5.3%、平成28年度比較では約６％、平成29年度比較では約10.5%の減量となりました。

市民一人1日当たりのごみの排出量（家庭ごみ）　＊人口は各年度10月1日現在

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ごみ排出量	12,459トン	12,544トン	13,184トン	11,797トン
人口	59,970人	59,555人	59,095人	58,633人
一人１日当たり	568ｇ	577ｇ	611ｇ	551g

◎ごみ減量化への取り組み

・「ごみ」と「資源物」の分別に努めましょう。
・食材の買い過ぎ、料理の作り過ぎに注意し、食品ロスをなくしましょう。
・詰め替え製品の活用や店頭回収ボックスを利用しましょう。
・不用品の再利用を考えましょう。

問　環境センター（☎㊺3325）

市道の凍結防止のための融雪剤を配布します

■配布方法

建設総務課または各支所にて配布します。原則として町内会長が手続きをしてください。配布対象は、市道など市の管理する道路です。１回に配布する量は、２袋（１袋25kg）程度が基本です。ただし、申し出内容により必要と認められる場合はその数とします。

■有効な散布方法

積雪時や道路が凍結しているとき、路面上に多少の水分がある場合に散布すると効果があります。また、１カ所にまとめて散布してもあまり効果はありません。薄く均等に散布してください。融雪剤が固まった部分は、竹ほうきなどでならしてください。

注意してください

雪の降る前にあらかじめ散布すると、スリップ事故などの危険性があります。

必ず積雪後に散布してください。また、散布時は交通事故に十分気を付けてください。

問　建設総務課（内線553）

ペットの飼い主の皆さんへ

マナーを守って飼いましょう

最近、犬や猫のフンや鳴き声、放し飼い、産まれたばかりの子犬や子猫の無責任な放置による苦情が寄せられています。ペットはとても愛らしい存在ですが、生活する上では守るべきルールがあります。飼い主の方は人とペットが仲良く暮らしていけるよう、積極的に気を配りましょう。

■犬の飼い主さんへ

▷愛犬の登録をしましょう
▷狂犬病の予防注射をしましょう
▷しつけをしましょう
▷道路や公園などで犬を放さないようにしましょう
▷トイレは自宅で済ませ、外で排せつしたときは後始末をしましょう

■猫の飼い主さんへ

▷屋内飼育をしましょう
▷首輪と名札を付けましょう
▷繁殖を望まない場合は不妊・去勢手術を受けましょう
▷飼い主の分からない猫への餌やりは止めましょう

問　生活環境課（内線177）

STOP！滞納

期限内に納付しましょう

12月は
「オール東濃地方税徴収強化月間」

土岐市を含む東濃５市と、県東濃県税事務所が連携し、徴収の強化に取り組んでいます。皆さんの暮らしを支えるための大切な税金です。納期内の納付にご協力ください。

※納期限までに納付できない場合は、納税相談窓口に相談ください。

問　▷市税＝税務課（内線148）
▷県税＝東濃県税事務所
（☎㉓1111・内線240）

ノロウイルスによる食中毒　冬は特にご注意を！

■ノロウイルスによる胃腸炎とは

ノロウイルスは手指や食品などを介して人に感染し、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などを起こします。通常は、これらの症状が１日～２日続いた後に治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者などでは重症化したり、嘔吐物を誤って気道に詰まらせて死亡したりすることがあります。注意しましょう。

■ノロウイルスの主な感染経路と潜伏期間

〈食品からの感染〉	〈人からの感染〉	〈潜伏期間〉
▷感染した人が調理などをして汚染した食品 ▷ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など	感染した人の便やおう吐物を介してウイルスが口に入るなど	感染から発症まで24～48時間

予防のポイント

▶手洗い

最も重要で、効果的な予防方法は手洗いです。外出後や調理前後、食事前、トイレの後などは必ず手を洗いましょう。石けんをよく泡立ててこすり洗いし、流水できっちりすすぎましょう。

▶加熱

カキやアサリなどの二枚貝の内臓にはノロウイルスが蓄積することがあるため、生や半生で食べると食中毒にかかる可能性があります。しっかり中まで火を通して調理しましょう。

▶調理器具等の殺菌

使用したまな板、包丁などの調理器具は、十分に洗浄し熱湯（85℃以上）で１分以上の煮沸消毒や塩素濃度0.02％の次亜塩素酸ナトリウム(市販の塩素系漂白剤を薄めたものなど)で殺菌しましょう。アルコールや逆性石けんはあまり効果がありません。

問　保健センター(☎㊺2010)

岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デイジー編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

●県の人口
1,989,445人（781人減）
※令和元年9月1日現在 ※（　）内は前月との比較

Facebook「清流の国ぎふ」ミナモだよりで情報発信中!!
岐阜県 ミナモだより　検索

県政広報テレビ番組「ぎふ県政ほっとライン」放送中
【放送日】木曜 18:53～18:57
【再放送】火曜 21:54～21:58

ぎふチャン(8ch)データ放送で「岐阜県からのお知らせ」も配信中！
d ボタンを押して地元情報をゲット!

今月のピックアップ情報

プラスチックごみの削減に向けて

県内で発生したプラスチックごみの一部は、河川を経由して海に流れ込み、海洋汚染の一因となっています。海岸に漂着するごみの約7割がプラスチックごみで、その約半分を飲食用の使い捨てプラスチックが占めています。県では、プラスチックごみを削減するため、使い捨てプラスチック使用量の削減に向けた取り組みを進めています。

海岸に散乱するプラスチックごみ

CHECK! プラスチック使用量の削減に取り組む店舗などを募集しています

繰り返し使える容器を使用するなど、使い捨てプラスチック使用量の削減に取り組む県内の飲食店やコンビニなどのほか、環境にやさしい容器などを製造する事業所を募集します。登録した店舗や事業所は、県公式ウェブサイトで紹介していますので、ご覧ください。

登録店ステッカー

[申請条件]
・繰り返し使える容器などを使用
・マイ容器に商品を提供
・使い捨てプラスチック製品の提供を中止
・バイオプラスチックを原料とする環境にやさしい容器などを使用
・使い捨てプラスチック製品の代替となる容器などを製造

[申請方法] 郵送、FAX、メール

[申請先・問]
県庁廃棄物対策課　☎058（272）8214
岐阜　ぎふプラごみ削減　検索

情報ボックス

ウェブサイトでも「岐阜県からのお知らせ」「清流の国ぎふミナモ通信」が見られます。バックナンバーも公開中！
左記の二次元コードを読み込んでアクセスしてください。

アイコン説明　催し　募集　資格・研修　その他

「ぎふ食べきり運動」を実践しましょう

料理の食べ残しなどの食品廃棄物を削減するため、「ぎふ食べきり運動」を実施しています。忘・新年会では、乾杯後30分、宴会終了前10分間は席で料理を楽しむ「30・10（さんまる・いちまる）運動」を実践しましょう。

●問／県庁廃棄物対策課
☎058（272）8214

ぎふ食べきり運動　検索

沿道にはみ出ている樹木の伐採にご協力ください

私有地からはみ出した樹木は、歩行者や車両の通行の妨げになります。また、はみ出した樹木が原因で事故が発生した場合、所有者の責任を問われることがあります。樹木の伐採や剪定など、適切な管理をお願いします。

●問／各土木事務所施設管理課または県庁道路維持課
☎058（272）8572

年末ジャンボ宝くじの購入は県内で！

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40％が県の収入となり、市町村振興や高齢化、少子化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場か宝くじ公式サイトでご購入ください。

●発売期間／11月20日（水）～12月21日（土）
●問／県庁財政課
☎058（272）1130

2020年版「岐阜県民手帳」を発売しています

美濃手すき和紙を使用した手帳や、数量限定のオリジナル表紙の手帳を発売しています。別冊「資料編」には、生活に便利な情報を掲載しています。県内の書店などでお買い求めください。

●オリジナル表紙／戦国・武将モデル、空宙博モデル、FC岐阜モデル
●期間／令和2年1月中旬頃まで
●価格／1冊750円（税込）
●問／（株）太洋社 ☎058（324）2111

岐阜県民手帳　検索

早めに冬用タイヤに交換しましょう

積雪や路面凍結時には、スリップ事故などが発生する危険があります。早めに冬用タイヤに交換して、冬の交通事故防止に努めましょう。なお、ノーマルタイヤで積雪や凍結した道路を運転することは、道路交通法違反になります。

●問／県警交通企画課
☎058（271）2424
●問／県庁道路維持課
☎058（272）8535

農業大学校入学試験（一般入試）の受験者を募集します

●とき／令和2年1月17日（金）
●ところ／農業大学校（可児市）
●願書／農業大学校で配布
※郵送での請求可
●受付／12月16日（月）～令和2年1月6日（月）
●問／農業大学校
☎0574（62）1226

岐阜県農業大学校　検索

この情報は令和元年10月29日現在のものです。

県庁広報課 ☎058（272）1111（代）　FAX058（278）2506

ときめきの瞬間

10/26 27 11/2 3 小春日和に各地でにぎわい

10月26日(土)・27日(日)には美濃焼伝統工芸品まつりと妻木クラフト展が、11月2日(土)・3日(日・祝)には下石どえらぁえ陶器まつりが行われました。いずれの日も天候に恵まれたこともあり、市内外から多くの人が訪れ、にぎわいました。

各会場では、自分のお気に入りの品を探す人とおもてなしをするお店の人がやり取りする姿が多く見られました。

10/29 「麒麟がくる」お土産品を披露

土岐市大河ドラマ「麒麟がくる」活用推進協議会は、来年1月から放送を開始するNHK大河ドラマ「麒麟がくる」にちなんだ土産品を披露しました。

12月1日(日)から、市内6施設で販売が開始されます。

取扱施設

◎テラスゲート土岐・まちゆい内「土岐たび案内所」
◎道の駅「志野・織部」　◎道の駅「どんぶり会館」
◎美濃焼伝統産業会館　◎美濃陶磁歴史館
◎妻木公民館

Photo sketch

10/20 戦国時代へタイムスリップ

第8回土岐高山城戦国合戦まつりが土岐津町の高山公園で開催され、武者行列の行進や市内外の複数の団体の演出による催し物「戦国絵巻」などが繰り広げられました。

恒例となった土岐高山城戦国武将隊の演舞では、明智光秀をテーマとした「桔梗」が初披露され、最後のポーズを決めると会場は拍手で湧きました。他にも長篠・設楽原鉄砲隊による火縄銃の実演など、訪れた人たちは、戦国時代へタイムスリップした気分で秋の一日を楽しみました。

11/3 いろんな五平餅を食べ比べ

土岐市観光協会主催の「食べやあ五平餅」がテラスゲート土岐・まちゆいで行われました。

この日は、土岐市・多治見市・恵那市・可児市・御嵩町の4市1町から9店舗の出店があり、形は、わらじと団子、味は、みそ味やしょうゆ味、中には揚げたものもありました。

自分のお気に入りの五平餅をたくさん買う人や、いろいろな五平餅を食べ比べる人で会場はにぎわいました。

11/8～17 逆さもみじにうっとり

毎年恒例の曽木公園もみじライトアップが、11月8日(金)から17日(日)までの10日間、曽木町の曽木公園で行われました。

開催の前半は、もみじの色づきが浅く、心配されましたが、日に日に紅葉が進み、後半は、紅葉がピークを迎えました。

訪れた人たちは、300機以上の照明でライトアップされたもみじを見上げ、また、水面に映ったもみじを見つめ、幻想的な光景を楽しみました。

11/9 川と海のクリーン大作戦

土岐川流域の清掃をボランティアで行う"川と海のクリーン大作戦"が中央橋周辺の土岐川河川敷で行われ、多くのボランティアの方々が晴天の中、たばこの吸い殻やペットボトルなどのごみ拾いに精を出しました。

参加者の一人は、「毎年参加している。今年回った箇所はいつもよりゴミが少なかった。きれいになって気持ちがいい」と笑顔を見せました。

情報ひろば

ご案内

定住促進奨励金

土岐市で定住を目的とした住宅を購入し、市外から移住された方に対する支援を行っています。

奨励金の額　25万円

※詳細については、市ホームページをご覧ください。

問　まちづくり推進課（内線311）

土岐市　定住促進　検索

東濃 道の駅特産品フェア

東濃地域の道の駅の新鮮野菜、特産品など冬の味覚が大集合。土岐商高生、恵那農高生によるお菓子やシクラメンの販売も行います。

日時　12月19日（木）午前10時～午後2時

場所　東濃西部総合庁舎（多治見市上野町）

問　東濃県事務所産業労働課（☎㉓1111・内線222）

市長旗争奪土岐市高等学校野球秋季大会の結果

11月9日（土）、市総合公園野球場で市長旗争奪土岐市高等学校野球秋季大会が開催されました。

優勝　土岐商業高等学校

2位　土岐紅陵・恵那南高等学校連合

問　文化スポーツ課（内線357）

お願い

12月1日は世界エイズデー

県内の保健所では、定期的に匿名・無料のHIV検査を実施しています。

■**東濃保健所定期検査**

日時　▽毎月第1・3木曜日昼間　▽毎月第1木曜日夜間

場所　東濃保健所（多治見市上野町）

費用　無料（要予約）

申・問　東濃保健所健康増進課（☎㉓1111・内線362）

市民意識調査

市民の皆さんが日頃感じていることや施策の満足度を伺い、市政に生かすため「市民意識調査」を実施します。無作為に抽出した16歳以上の方3000人に調査票を送付します。

調査票が届いたら12月27日（金）までに郵送またはスマートフォンで回答してください。

問　企画財政課（内線526）

土岐口財産区議会議員選挙

■**立候補関係者説明会**

日時　12月20日（金）午後1時30分～

場所　土岐津公民館大会議室

■**立候補受付**

日時　令和2年1月21日（火）午前8時30分～午後5時

場所　市役所3階大会議室

■**選挙投票日**

期日　令和2年1月26日（日）

問　市選挙管理委員会（内線514）

土岐市成人式典

日時　令和2年1月12日（日）
午後2時30分～

場所　文化プラザ

対象　平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方

※11月中旬に案内状を送付しました。住民票を他の市区町村へ移した方で、式典への参加を希望する方は、生涯学習課へ連絡ください。

問　生涯学習課（内線361）

▶▶▶岐阜県最低賃金のお知らせ◀◀◀

時間額851円

県最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。

使用者も労働者も、賃金額が最低賃金額以上となっているかどうか、必ず確認しましょう。

問　岐阜労働局賃金室（☎058-245-8104）または多治見労働基準監督署（☎㉒6381）

スポーツ少年団秋季大会の結果

10月5日(土)・26日(土)・27日(日)にスポーツ少年団秋季大会が開催されました。
主な結果は、次の通りです。＜敬称略＞

野球A　【優勝】泉　【準優勝】妻木　　**野球B**　【優勝】泉　【準優勝】肥田駄知
バレーボール※【第3位】土岐ジュニアバレーボールクラブ（男子）　※市内チームのみ掲載
【第3位】土岐ジュニアバレーボールクラブ（女子）
空手道　市内の優勝者

形		組　手	
学年	氏名（学校名）	学年	氏名（学校名）
幼年	細江　洋（花園保）	幼年・小学1・2年男子	福岡　剛毅（駄知小）
小学1・2年男子	福岡　剛毅（駄知小）	小学3・4年男子	堀　大翔（土岐津小）
小学5・6年男子	福岡　仁義（駄知小）	小学5・6年男子	小栗　一心（泉小）
小学5・6年女子	久野向日葵（土岐津小）	小学5・6年女子	久野向日葵（土岐津小）
中学男子	恒松　寛大（西陵）	中学女子	服部　七海（土岐津中）
中学女子	服部　七海（土岐津中）		

消防団年末特別警戒・消防出初式

■消防団 年末特別警戒

▷出発式　**日時**　12月28日(土)　午後7時30分～
場所　総合公園

▷夜警　**期日**　12月28日(土)～30日(月)
時間　午後8時～午前3時
場所　各町内の消防団施設から町内を巡回

■消防出初式

日時　令和2年1月12日(日)　午前9時30分～
場所　▷式典…文化プラザ・サンホール
▷分列行進…土岐市駅前中央通り
▷消防救助隊訓練披露、幼年消防クラブ演技披露(花園保育園)
一斉放水…土岐川河川敷
※式典は一般の方も入場できます。ぜひご覧ください。
※屋外のイベントは天候により中止する場合があります。

第24回土岐市消防団団長閲団の結果

11月3日(日・祝)に浅野緑地公園で団長閲団(実戦操法)が開催されました。
当日は天候にも恵まれ、各分団が日頃の訓練の成果を存分に発揮し、消火活動のレベルアップにつながる競技となりました。結果の一部を紹介します。

優勝…下石分団　　準優勝…濃南分団　　3位…駄知分団

問　消防本部警防課（☎㊿0041）

いつでも学び　だれでも習う 土岐市公民館だより

昭和の暮らし体験 ～凧作り編～

お正月遊びといえば凧揚げ。大人の参加も大歓迎です。
日　時　12月22日(日)　午前10時～正午　　**場　所**　肥田公民館
対　象　5歳以上（小学2年生以下は保護者同伴）
講　師　下総しげおさん　　**参加費**　300円
定　員　10人（応募多数のときは抽選）
持ち物　手拭用タオルなど　　**申込期限**　12月14日（土）
申・問　肥田公民館（☎㊿4544）

クリスマスコンサート

日　時　12月14日(土)
午後6時30分（開場6時）
場　所　下石公民館
定　員　240人（先着順）
出　演　西陵中学校、コール・アミ、
下石公民館合唱団、
藤村伊津子（フルート）
申　下石公民館（☎㊼5727）

“きままに”川柳

今月のお題　大掃除

冷蔵庫　大掃除して　闇鍋に
月丘夢子

大掃除　コツコツ助けて　アプローチ
チロ

すす払い　さあ始めよう　心身も
足立昌代

順番に　掃除すませて　大晦日
森本千代美

大掃除　明日あしたと　年の暮れ
ラン

大掃除　夫（となり）は何もしない人
きよくん

大掃除　よごれ流して　心晴れ晴れ
加藤正光

大掃除　いつかはやると　年が明け
テレレのお兄さん

1月1日号の投稿募集
お題は「晴れ着」です（1人1句）。
締め切りは12月11日(水)です。

■応募方法
住所・氏名またはペンネームを明記し、直接または郵送、Eメールで広報広聴係へ。
〒509-5192（住所不要）　koho@city.toki.lg.jp
☎㊿1111(内線613)／FAX㊺7750
※応募多数の場合は採用されないことがあります。

わたしのほやねさん

「ほやねさん」とは…
つらいときや悩んだとき、そっと寄り添って「ほやね、ほやね」と話を聞いて、心を支えてくれる人

私には3人の子どもがいます。実家は遠い本州の果て、旦那さんの実家も遠く、近くに子どもを預けられるような人はいません。毎日、必死で子育てに奮闘して、早8年が経とうとしています。日々時間に終われ、ゆっくり子どもたちと過ごす時間もなく、ついつい話しかけられても適当にあしらったり、言う事を聞かなかったら怒鳴ったりしてしまいます…。

そんな私のほやねさんは、子どもの習い事の先生です。先生はとにかく褒め上手！どんな些細な事でも、とにかく褒めてくれます。どんなに子どもたちがぐずっても、まじめにやらなくても、決して怒らず、待ってくれます。更に、先生は、定期的に親の私とも面談をしてくれ、話を聞いてくれ、私のことも褒めてくださいます。いくつになっても褒められると嬉しいものですね。その日はなんだか子どもたちにも優しい自分がいます。先生は、私たち親子にやる気を与えてくれているのです。いつも笑顔で、真剣に話を聞いてくれ、とにかく褒めてくれる先生。私も先生のようなお母さんになりたいなぁ…

ペンネーム
ハイジ（土岐津町）

募集

掲載の「わたしのほやねさん」ストーリーの他、市内に実在する「まちのほやねさん」を募集します。あなたがこれまでに出会ったほやねさんを400字程度の紹介文と一緒にお寄せください。

■応募方法
住所・氏名またはペンネーム・電話番号を明記し、直接または郵送、Eメールでまちづくり推進課へ。
〒509-5192(住所不要)　machisui@city.toki.lg.jp
☎(内線312)／FAX㊺7763

濃南小学校　笑顔と自信のみなぎる学校

濃南小学校は「仁　やさしく」「智　かしこく」「勇　たくましく」を教育目標に、開校5年目を迎えました。夏には蛍、秋には紅葉、自然あふれる環境の中で、小規模校の特色を活かした取り組みを行っています。

その1つが外国語教育です。本校では1年生から外国語活動を始めています。一人一人がALTと英語で会話したり、iPadを使って互いのよさを学びあったりして、多くの児童が「英語を学ぶことが楽しい」と感じています。

令和2年度から濃南小中学校は、小中一貫校としてスタートします。地域・家庭・学校が一層連携し、子どもたちの笑顔のために進んでいきます。

低学年では、身近な英語に慣れ親しむ活動を行っています。また、全校放送で英語の歌を聞きながら、給食時間を過ごしています。

６年生は、iPadを使って会話の様子を録画し、自分たちが話したことを見直すことで、さらに会話を広げることにつなげています。

中学校英語科教員がALTのように担任の先生の補助をします。来年度からの教科化に向けた、専門的な指導も行います。

我が校のキラリ先生

中村和子 先生

5年前に濃南小学校が開校した時から、お勤めいただいています。合唱指導では、ポイントを絞って、児童に分かりやすく話をしてくださいます。おかげで、自信をもって歌うことができる児童が増えました。

給食センター掲示板

給食センター（☎㊿6195）

学校給食のレシピを　作ってみませんか？

学校給食から、子どもたちに人気のメニューを紹介します。

【野菜のゆず香あえ】

冬が旬のゆずを使った料理を作ってみませんか?

＜作り方＞

①こまつなと白菜は洗って、2～3cmの長さに切る。人参は千切りにする。
②ゆずは、洗って一部分の皮をむき、細かく刻む。（白い部分は苦いので入れない）ゆずの果汁もしぼっておく。
③鍋で❶の野菜をそれぞれ茹でて、水にさらし、水気を絞っておく。
④鍋にⒶの調味料、ゆずの皮と果汁を加えて、さっと煮立てる。
⑤❸の野菜と❹の調味液、かつお節を和える。

＊ゆずや酸っぱい料理は苦手な人も多いと思いますが、かつお節を加えることで食べやすくなります。１２月は冬至があります。ゆず湯もいいですが、ゆずを食べることで、ビタミンＣを補給し、かぜに負けないようにしたいですね。

家庭でできる給食メニューのレシピ

＜材料＞４人分

	こまつな	80ｇ
	白菜	100ｇ
	人参	20ｇ
	ゆず	少々
Ⓐ	上白糖	4ｇ
Ⓐ	こいくちしょうゆ	7ｇ
Ⓐ	花かつお	適宜

健康ガイド

保健センター(☎㊺2010)

離乳食教室

対　象　４カ月～５カ月のお子さんの保護者
期　日　令和2年1月6日(月)
時　間　午後１時～２時30分
場　所　保健センター
定　員　20人（先着順）※託児可
内　容　離乳食の話、実習
持ち物　エプロン、三角巾、筆記用具、母子健康手帳
締　切　12月26日(木)

７カ月児教室

対　象　７カ月～８カ月のお子さんと保護者
期　日　令和2年1月6日(月)
時　間　午前９時30分～11時
場　所　保健センター
定　員　20組（先着順）
内　容　子どもの歯の話、離乳食の話、試食
持ち物　食事用エプロン、母子健康手帳
締　切　12月26日(木)

こども発達相談

言葉が遅いなどお子さんに対して心配のある保護者を対象に相談を行っています。詳しくは保健センターへ問い合わせください。

予防接種

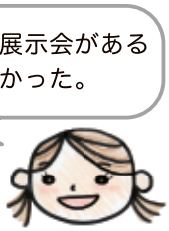
種　類	対　象　者	接種方法
日本脳炎	**1期初回**（6~28日までの間隔で2回接種） 3歳以上7歳半未満のお子さん **1期追加**（1回接種） 初回接種（2回）終了から、概ね1年経過している7歳半未満のお子さん **2期（1回接種）** 平成21年10月2日以降の生まれで、9歳以上のお子さん **特例対象者** 平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれで、9歳以上13歳未満のお子さん 平成19年4月1日以前生まれで20歳未満の方 ※公費で4回接種できますが、接種回数･接種時期は、これまでの接種歴により異なりますので、問い合わせください。	①**12月20日(金)まで**に次のいずれかの方法で申し込みください。 ▷保健センターまたは支所窓口へ ▷保健センターへFAX (FAX㊸0095) ▷市ホームページから ②令和2年1月以降に、申し込みをした医療機関へ接種日時を予約してください。 ③予診票と母子健康手帳を持ってお出掛けください。
麻しん・風しん	**第1期**　1歳以上2歳未満 **第2期**　平成25年4月2日~平成26年4月1日に生まれたお子さん ※第2期は2020年3月31日まで ※麻しん・風しん両方にかかったことがある方は対象外	 ○医療機関へ直接、接種日時を予約してください。 ※保健センターへの申し込みは不要です。
B型肝炎	生後2カ月以上1歳未満のお子さん（3回接種） 2回目（1回目の接種から27日以上の間隔） 3回目（1回目の接種から139日以上の間隔）	
ヒブ	**初回**（27～56日間隔で3回接種） 生後2カ月以上5歳未満のお子さん **追加**（初回接種終了から7か月以上、標準的には13か月までの間隔1回接種） 5歳未満のお子さん	
小児用肺炎球菌	**初回**（27～56日間隔で3回接種） 生後2カ月以上5歳未満のお子さん **追加**（1回接種） 初回接種終了から60日以上経過している1～5歳未満のお子さん	
4種混合 （ジフテリア 百日せき、破傷風 不活化ポリオ）	**初回**（20~56日間隔で3回接種） 生後3カ月以上7歳半未満のお子さん **追加**（1回接種） 初回接種終了から1年経過している7歳半未満のお子さん	
水痘	水痘にかかったことがない1歳以上3歳未満のお子さん（標準的には6~12カ月の間隔で2回）	
BCG	※生後5カ月以上8カ月未満のお子さん 1歳未満で接種していないお子さんも含みます	対象の方には、日程等のご案内をしてあります。

「美濃焼」のお祭りやイベントの紹介

年間を通じて、土岐市でつくられるやきもの「美濃焼」に関する、いろいろなお祭りやイベントが行われています。有名なものからあまり知られていないものまで、いくつかをピックアップして紹介していきます。

2020・美濃焼新春見本市

開催日　1月8日(水)　～　1月9日(木)
時間　午前9:00 ～ 午後5:00
開催場所　セラトピア土岐、駄知体育館
※商談を目的とした展示会のため、招待状のある方のみ入場可



土岐市の中では一番大きなやきものの展示会

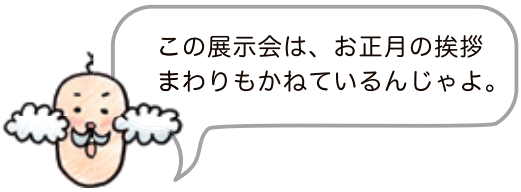
土岐市内の７陶磁器工業協同組合合同開催の展示会です。個々のメーカーだけでは限界があるプレゼンの機会が大きく広がり、幅広く多くの来場者に自社製品の特徴や新商品をアピールすることができます。

今年で 23 回目

やきもの業界ではお正月明けの恒例行事となっています。昨年度の出展者数は153 社で、来場者数は2,794 人でした。

商談重視の展示会

来場者は商社が主体です。商談重視の展示会なので、一般の人は招待状が無いと入場することができません。
最近は海外からのバイヤーも増えています。



博士の研究所

土岐市はやきもの生産日本一

私たちのまち・土岐市はやきもののまちです。『みのやき博士』『みのやき志野ちゃん』と一緒にやきものの知識を学んでいきましょう♪

美濃焼振興室
（☎㊾8312）

陶都のまもり

多治見警察署だより

年末年始地域安全運動

この運動は、年末年始における犯罪や事故の未然防止を図るために、「ゆく年くる年　みんなで守ろう　地域の安全」をスローガンに、12月11日(水)から令和2年1月5日(日)までの間、地域住民と自治体、関係機関、警察が連携して地域安全活動を更に推進し、安全で平穏な新年を迎えることを目的として実施するものです。

期間中の重点事項

○年末年始に特に警戒を要する犯罪の防止
○ニセ電話詐欺の被害防止
○子どもと女性の犯罪被害防止

主な活動内容

○各家庭を訪問した防犯指導
○金融機関における強盗対応訓練
○金融機関やコンビニエンスストアにおける巡回強化

年末年始には多くのお金が動くため、銀行やコンビニエンスストアなどが強盗犯人に狙われやすく、高額引き出しを狙ったひったくりなどの発生も予想されます。また、帰省などで家を留守にする宅を狙った空き巣被害なども多く発生します。

外出をされる際は、**二重ロックなど、自宅の防犯性能を高め、短時間でも鍵を掛ける**など防犯対策をとると共に、不審者などを発見した場合は、速やかに１１０番通報をしましょう。

多治見警察署（☎㉒0110）

Toki
広報とき
Vol.1707
2019
12.1

マチイロ
スマホで広報ときが読めます

編集・発行　土岐市役所秘書広報課広報広聴係
〒509−5192　土岐市土岐津町土岐口2101
☎0572−54−1111／FAX0572−55−7750／http://www.city.toki.lg.jp

いきものふれあいの里 陶史の森だより

土岐市ネイチャーセンター
☎㊾5144

<ヤマガラ>　木の実をつかむ器用な脚と人慣れする性格。おみくじ引きで活躍したことも。

全長14cm。背・翼の上面は灰色、腹は褐色。頭は黒色と白っぽい淡い褐色の模様です。体の大きさに比較し頭でっかちで尾は短めです。ほぼ全国に生息しています。

留鳥（りゅうちょう）または漂鳥（ひょうちょう）で平地から山地の林で観察でき、「陶史の森」の中でも観察できます。繁殖期以外は小群で生息し、シジュウカラなどの群れに混じっていることもあります。一年中、同じつがいで同じ場所に生活する個体もいます。繁殖期となる4〜7月頃にはキツツキの古巣などの穴で営巣し、コケや草を組合せ、獣毛などを敷いた皿状の巣に卵を産みます。

木の枝から枝へと飛び移って、木をつついて昆虫類を採食したり、木の実を採食したりし、貯蔵もします。昆虫類やその幼虫も食べますが堅い木の実も食べます。エゴノキの実を特に好み、秋にはくちばしでたたいて穴をあけ、中身を食べていることがよくあります。この姿が愛らしいと人々から好かれてきました。

ヤマガラは、人なれする性格があり、学習能力が高く賢い鳥です。江戸時代から昭和後期までは、ヤマガラにおみくじ引きをさせていた記録が残っていますが、現在は、野生の鳥を捕獲することは禁止行為です。

留鳥、漂鳥など、幾種類もの野鳥が冬の「陶史の森」で生活しています。バードウオッチングがとても楽しい時期になりました。

森の日記　秋の『天体教室』　10月5日(土)

秋の「天体教室」が11人の参加により開催されました。

この日は夜も快晴で、天体観測に適した天候となりました。午後7時に第2駐車場に集合し、土星や月、美しい恒星の観測を行いました。写真は、土星の模型を用いて講師の先生から説明を受けているところです。観察と説明により、天体についての理解を深めることができました。

教室のご案内

12月

バードウオッチング(自由参加、雨天中止)

12月22日(日)　午前9時〜11時30分

初冬の野鳥を観察します。

1月

バードウオッチング(自由参加、雨天中止)

1月26日(日)　午前9時〜11時30分

冬の野鳥を観察します。

冬季は木々の葉っぱが落ちているので、野鳥を観察するベストシーズンです。ネイチャーセンターでは、双眼鏡を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

休園のお知らせ

12月29日(日)〜1月3日(金)は、休園します。

陶史の森は自然環境保護地域です。動植物や石などは絶対に採らないでください。また、ペットの同伴はご遠慮ください。